

～運営だより～

第4号 2024年2月発行
 製作：きくち環境テクノロジー
 お問い合わせ先：
 ☎096-248-0330 (代表)

～ご挨拶～

寒さも和らぎ、だいが春めいてきましたが、いかがお過ごしでしょうか。きくち環境テクノロジーです。

この度「運営だより」第6号を発行いたしました。コロナウイルスが猛威を振るうなかの2021年3月に運営を開始し約3年が経過しています。これまで多くの方にご利用いただいておりますが、これからも初心を忘れずに、毎日ごみを燃やし、クリーンな空気の排出と発電を続け、安心感があり信頼される施設目指して日々努めてまいります。

引き続きよろしくお願いたします。

施設紹介

施設名：菊池環境工場 クリーンの森合志(ごみ焼却施設)
 場所：熊本県合志市幾久富460番地
 規模：170t(85t/日×2炉)
 処理方式：全連続運転式燃焼式ストーク炉
 余熱利用設備：蒸気タービン発電(2,800kW)

※本施設では24時間運転でごみを燃やし、その熱を蒸気に変換してタービンを回すことで発電しています。各設備は日々の点検整備以外にも年に1回、定期整備を行っています。



※施設外観※



※施設空撮※

ごみの持ち込みに関して

受入対象ごみ：燃やすごみ、可燃性粗大ごみ
 受付時間：月曜日～金曜日
 8時30分～12時、13時から17時
 土曜日 8時30分から12時まで
 定休日：日曜日、祝日、年始(1月1日から3日)

※大型連休期間は非常に混み合うため、持ち込みには時間に余裕をもってお越しください。(混雑時には約1時間待ちの可能性あります。)また、「燃やすごみ」、「可燃性粗大ごみ」以外のものは取り除いてお持ち込み下さい。



※計量棟※

計量棟にて持ち込みごみの受付を行います



※プラットホーム※

煙突から出る白いものって？

寒い日の朝にクリーンの森合志の煙突から見える白い煙のようなものの正体ってご存じでしょうか？

実は、「水蒸気」なんです。やかんでお湯を沸かすと出てくる湯気のように煙突付近では高温だった水蒸気が外気に冷やされて水分が細かい水滴になって白く見えています。

煙突を見てみると、出口より少し後から白くなっていることが分かります。



※煙突詳細※

焼却炉について

本施設の焼却炉は投入されたごみを乾かすための乾燥段、ごみを燃やしていく燃焼段、燃え残りが無いようにしっかりとごみを燃やし切るための後燃焼段の3段構成となっています。この時、ごみを850℃以上の高温で燃やすことで排ガス中のダイオキシンの生成を防ぐことが出来ます。ここで、ごみは排ガスと焼却灰に分かれ、排ガスはボイラに進み、焼却灰はシュートとコンベアで灰ピットに集められます。



※焼却炉内部※



※灰ピット※